

# 飛島辺地に係る総合整備計画書（第3次変更）

山形県酒田市飛島辺地

（辺地の人口 169人 面積2.7km<sup>2</sup>）

## 1 辺地の概況

- |                   |                  |
|-------------------|------------------|
| （1）辺地を構成する町又は字の名称 | 酒田市飛島字勝浦、字中村、字法木 |
| （2）辺地の中心の位置       | 酒田市飛島字勝浦甲69番地    |
| （3）辺地度数           | 339点             |

## 2 公共的施設の整備を必要とする事情

飛島は酒田の北西約3.9kmの洋上に位置し、周囲約1.2km、面積2.7km<sup>2</sup>の孤島で、勝浦、中村、法木の3集落からなり、島民の多くは漁業と観光業により生計を立てている。

昭和30年に離島振興法の指定を受けてから、電気水道、教育、医療、定期航路等本土並みの社会資本、公共施設整備という観点から公共投資を行ってきた。その結果、住民生活の安全性・利便性・効率性は向上し、成果を上げてきている。

しかし、離島としての地理的条件の不利等から、人口の減少に歯止めをかけるに至っておらず、一層の産業振興や生活環境整備等を図っていかなければならない状況にある。

飛島の玄関口であるとびしまマリンプラザに、観光交流及び日常生活支援の拠点となる機能を整備し、観光産業の振興と日常生活の利便性の向上を図るとともに、施設内の雨漏りを修繕する必要がある。また、島民及び観光客の憩いの場として、島内散策の要所に休憩場所を整備する必要がある。

飛島の情報通信環境を改善するため、飛島と本土の間に海底光ファイバケーブルを整備することに伴い、通信事業者による超高速インターネット接続サービスの提供に不可欠な電気通信設備の整備を支援する必要がある。また、観光客の利便性や地域の防災力の向上を図るため、島内の観光及び防災の拠点に公衆無線LAN環境を整備する必要がある。

さらに、島民の安全で安定的な生活環境を保持するために欠かせない飛島簡易水道の施設については、老朽化の進行により更新が必要となっている。併せて、耐震性を有する施設整備を図ることにより、災害に強いライフラインの構築を目指す必要がある。

以上のことから、下記のとおり整備計画を策定するものである。

### 3 公共的施設の整備計画

令和3年度から令和7年度までの5年間（変更前）

（単位：千円）

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち ち辺地対策事業債の 予定額	備考
			特定財源	一般財源		
観光又はレクリエーション に関する施設 ・飛島海の拠点整備事業 ・飛島地区ポケットパーク 整備事業	酒田市	104,104	0	104,104	103,900	
	酒田市	48,560	4,266	44,294	44,100	
電気通信に関する施設 ・飛島情報通信基盤整備事業 ・飛島地区無線LAN環境 整備事業	酒田市	30,140	3,456	26,684	26,300	
	酒田市	1,889	0	1,889	1,800	
飲用水供給施設 ・飛島簡易水道施設更新事業	酒田市	285,803	142,900	142,903	142,900	
合計		470,496	150,622	319,874	319,000	

令和3年度から令和7年度までの5年間（変更後）

（単位：千円）

施設名	事業主体名	事業費	財源内訳		一般財源のうち ち辺地対策事業債の予定額	備考
			特定財源	一般財源		
観光又はレクリエーションに関する施設						
・飛島海の拠点整備事業	酒田市	104,104	0	104,104	103,900	
・飛島地区ポケットパーク整備事業	酒田市	48,560	4,266	44,294	44,100	
・とびしまマリンプラザ管理運営事業	酒田市	6,955	0	6,955	6,900	追加
電気通信に関する施設						
・飛島情報通信基盤整備事業	酒田市	30,140	3,456	26,684	26,300	
・飛島地区無線LAN環境整備事業	酒田市	1,889	0	1,889	1,800	
飲用水供給施設						
・飛島簡易水道施設更新事業	酒田市	418,940	209,400	209,540	209,400	事業費増額
合計		610,588	217,122	393,466	392,400	